令和４年６月１日

保護者の皆様

連雀学園三鷹市立第四小学校
校長　　佐藤　勇人

# 学校生活における熱中症対策とマスクの着用について

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の対応については、「リバウンド警戒期間」終了後においても、引き続き基本的な感染防止対策を徹底することにより、感染拡大を防止することが求められております。引き続き基本的な感染症対策の徹底に努めてまいります。

特にこれから夏季を迎えるに当たり、学校における熱中症対策と児童のマスクの着用について、改めてご留意いただきたい点をまとめました。これからもどうぞご協力をお願いいたします。

（１）　基本的な考え方

・引き続き、基本的な感染対策「三つの密」の回避、「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗い等の手指衛生」「換気」等を徹底していく。

・不織布マスクの使用を基本とし、正しいマスクの着用方法を指導する。不織布マスクの着用が難しい児童の場合は、個々の事情に応じた配慮を行う。

（２）　熱中症対策について

・校庭、体育館使用の際には、暑さ指数（WBGT）を計測し、その結果によって対応する。

・ご家庭から水筒を持参していただき、水分を補給するよう適時声をかける。

・校庭に出る場合には、帽子をかぶるよう指導する。

・暑い日の体育の時間には、呼気が激しくなるような運動を行うことは避ける。

・マスクの着用が不要な場面では、マスクを外すよう指導する。

（３）学校生活におけるマスクの着用について

マスクの着用が不要な場面及びそれに際した留意事項

・十分な身体的距離が確保できる場合は、マスクの着用は必要なし。

・気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高い日には、熱中症などの健康被害が発生するおそれがあるため、マスクをはずす。

・体育の授業については、マスクの着用は必要なし。ただし、十分な身体的距離がとれない状況で、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがない場合には、マスクを着用する。

・熱中症対策を講じた上で、様々な理由からマスクの着用を希望する児童に対して、適切な配慮を行う。

| | 身体的距離が確保できる | | 身体的距離が確保できない | |
|---|---|---|---|---|
| | 屋内 | 屋外 | 屋内 | 屋外 |
| 会話を行う | 着用を推奨する | 着用の必要なし | 着用を推奨する | 着用を推奨する |
| 会話をほとんど行わない | 着用の必要なし | 着用の必要なし | 着用を推奨する | 着用の必要なし |

※夏場については、熱中症防止の観点から、屋外の「着用の必要なし」の場面で、マスクを外すことを推奨。